

いちほまれ

いちほまれ



【斑点米カメムシ類増加！防除の徹底を！！】

JA福井県

7/18に梅雨明けが発表され、いよいよ本格的な夏となってきました。今後7月～9月の気温は平年より高い予報が出ており、暑い夏を乗り越え、収量品質を確保するためには幼穂形成期から出穂期の葉色維持が重要ですので水管理を徹底しましょう。

1. JA生育調査状況(7月23日現在)

①JA全体

年度	栽培区分	平均移植日	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉色
R7	移植	5/18	94.1	515.1	4.3

②各地区の状況

栽培区分	地区	平均移植日	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉色
移植	福井	5/18	92.2	516.7	4.1
	坂井	5/17	96.0	513.5	4.4

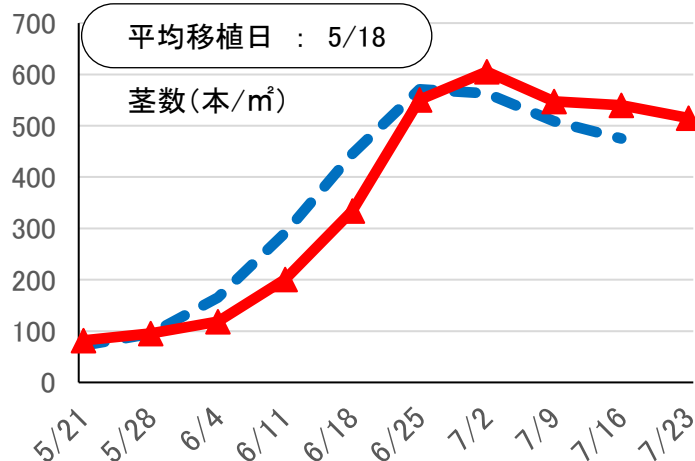
③各地区の幼穂長状況

地区	平均幼穂長
福井	5mm
坂井	17mm



梅雨明け後、高温少雨の日が続いていますが、いちほまれの平均葉色は、4.3と良好です。各地区で幼穂が順調に伸びてきており、出穂期が迫っていますので、間断通水で水管理を実施しましょう。

2. 茎数の推移について



大野支店管内(移植)



勝山支店管内(直播)

3. いちほまれの今後の管理について

『いちほまれ』づくりの後半戦。仕上げ管理の徹底で品質・単収向上に繋げましょう。

出穂期

登熟期

成熟期

①斑点米

カメムシ防除

本田防除の徹底

【防除薬剤】

- チームワーク粉剤DLなど
イモチ病・紋枯病・カメムシ類・ウカ類：
収穫21日前まで
- ダントツH粉剤DLなど
カメムシ類・ウカ類：収穫7日前まで

②乳白米

間断通水

農業用水

『高温時の水管理』

- フェーン現象時(強風時)は、速やかに入水し、乾燥による稲の障害を防ぎましょう。
- 極端な高温が続く場合には、可能な限りこまめに水の更新をしましょう。

ブランド米「いちほまれ」のお問い合わせは、担当営農指導員までお願いします。